

第5回日本子ども虐待防止歯科研究会 学術大会 趣意書

第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会

大会長 仲野 和彦 (大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室・教授)

大会長補佐 大橋 健治 (医療法人 大橋小児歯科医院・理事長)

準備委員長 大継 將寿 (大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室・助教)

【大会長挨拶】

この度、第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会の開催する運びとなり、大会長を拝命いたしました。この研究会は、平成27年に子どもの虐待防止に関する多くの問題を歯科領域から専門的に検討する目的で設立に至り、今年で5年目を迎えます。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みまして、当初予定しておりました千里ライフサイエンスセンターでの集合型開催を取りやめ、ホームページ上での開催といたしました。ホームページ上では、8月に大阪で開催する座談会の内容の公開や一般演題発表を予定しております。

昨今、子ども虐待に関する悲しい報道が途切れることはありません。また、報道されていない事案も数多くあると考えます。これまでに、多くの関係者によって、様々な見地からその根本的な解決策が模索されてきていることは言うまでもありません。しかし、さらなる介入が必要であることは明白です。私たち歯科領域の者が、その専門性を生かして議論していくことは、必ずや新たなアプローチの構築に役に立つと確信しております。

虐待防止を考える上では、まず疑い事例を早期発見することに尽きるかと思えます。その点で、口腔所見に特化したアプローチを考えていくことは、歯科領域の私たちが役に立てることです。私たちは、日々の歯科臨床で子どもたちの口腔内の状況を観察できますし、乳幼児歯科健診や学校歯科健診の場でも、口腔内を観察することができます。一方で、その機会を疑い事例の早期発見につなげていくためには、学校関係者、行政関係者など多職種での連携が必要不可欠であることは言うまでもありません。しかし、残念ながら現時点ではこのような連携は不十分であることが否めません。そこで、今回の大会を機に多くの人的交流が生まれ、新たなコラボレーション体制の構築につながることを期待しております。

子ども虐待防止を歯科領域から取り組んで行く上で、その具体的な内容の啓発活動が重要だと考えます。私たちは、数年前より講義の場を通じて歯学部学生に最新の知見を示していますので、今後数年のうちに多くの新卒の歯科医師が「歯科領域からの子ども虐待防止に関わること」を十分に意識できるようになると期待しております。一方で、既卒の歯科医師に対しては、何らかの手段を用いて啓発していくしかありません。そこで、多くの方々に本大会にて得られた知見を、それぞれの組織の多くの関係者にご共有いただきたいと思います。

最後になりますが、本大会が子ども虐待防止に役立つものとなることを祈念いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会
大会長 仲野 和彦
大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室・教授

【開 催 概 要】

1. 学会の名称 第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会
2. 大会テーマ 口腔から考える—子ども虐待防止のための多職種連携
3. 主 催 日本子ども虐待防止歯科研究会
4. 会 期 2020年11月6日（金）より大会ホームページ公開
5. 学会の目的 子ども虐待防止対策を多職種の視点から考えること
6. 開催計画の概要
 予定プログラム：大会ホームページにおいて座談会の内容を公開
 一般演題（ポスター）発表
7. 過去開催実績： 設立記念大会（2015年） 設立発起人 渡部 茂 代表
 第1回学術大会 東京都歯科医師会主宰 高橋哲夫 大会長
 第2回学術大会 神奈川県歯科医師会主宰 鈴木俊介 大会長
 第3回学術大会 広島県歯科医師会主宰 荒川信介 大会長
 第4回学術大会 千葉県歯科医師会主宰 砂川 稔 大会長
8. 本学術大会の問合せ先
 大会事務局：日本子ども虐待防止歯科研究会事務局 担当：佐藤祐子、奥内祐江
 〒541-0053大阪市中央区本町1-1-3 東京臨床出版内
 jdspecan@torin-pub.co.jp (TEL:06-6264-7136 Fax:06-6264-7137)

9. 収支予算書

	項 目	金額(円)	
収 入	広告収入	150,000	30,000 円×5 社
	寄付金	150,000	
	合計	300,000	
支 出	開催予定会場キャンセル料	70,000	千里ライフサイエンスセンター
	座談会開催費	200,000	会場費、交通費（参加者：4名）
	通信費・雑費	30,000	
	合計	300,000	

【大会プログラム】

座談会：歯科領域が果たす子ども虐待防止への役割（仮題）

8月2日（日）に以下のメンバーで大阪市内にて開催し、その内容を11月6日（金）より大会ホームページ上で公開する。

出席者：佐藤拓代（公益社団法人母子保健推進会議会長）

岩原香織（日本歯科大生命歯学部歯科法医学講座准教授）

土岐志麻（全国小児歯科開業医会会長）

司会進行：渡部 茂（日本子ども虐待防止歯科研究会会長）

一般演題（ポスター）発表：

A4・1枚の電子データでご提出いただいたものを11月6日（金）より2週間ホームページ上で公開する。電子データの形式はPDF、容量は50MB以下とする。

質問はメールで受け付け、発表者から個別に回答していただきます。

演題募集期間：7月1日（水）～9月30日（水）

下記事務局までメールで、以下の内容を添えてお申し込みください。

①発表者名 ②所属 ③演題名 ④簡単な内容（50字程度） ⑤利益相反の有無

なお、発表者（共同発表者も含みます）は、日本子ども虐待防止歯科研究会会員に限ります。

事務局：日本子ども虐待防止歯科研究会事務局（東京臨床出版内）jdspcan@torin-pub.co.jp

演題採否のお知らせの際に、改めてデータ提出方法についてご連絡いたします。

※ご提出いただきました個人情報、当方が責任持って管理し、本大会以外の事業では利用いたしません。

【寄付金募集要綱】

- 1) 寄付金の名称 : 第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会
- 2) 寄付期間 : 令和2年7月1日(水)から令和2年11月6日(金)まで
- 3) 寄付金の用途 : 第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会準備および運営の費用
- 4) 寄付金振込方法:
 - ①以下の大会用寄付申込書をFAXにて、大会事務局(FAX:06-6264-7137)まで送信のうえ、
 - ②下記振込先にお振込ください。

【寄付金申込書】

第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会
大会長 仲野 和彦 殿

令和2年 月 日

下記のとおり寄付を申し込みます。

金 _____ 円也

(振込予定日 令和 年 月 日)

御芳名又は法人名 _____ ⑩

〒 _____

御住所 _____

御担当者(部署) _____

TEL. _____

FAX. _____

E-mail. _____

【振込先】

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店
普通口座 番号 1859836 口座名義 日本子ども虐待防止歯科研究会

【WEB 広告掲載要項】

- 1) 広告媒体名 : 第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会ホームページ
https://jdspan.org/
- 2) バナー広告掲載料/30,000円 (税抜き)
- 3) 総依頼社数 : 5社程度
- 4) 広告規格 : 250x181 ピクセル
- 5) 掲載日 : 令和2年11月6日(金)より1年間
- 6) 広告原稿 : イラストレーターまたはpdf データをメール下さい。
担当 : 宇田川 (udagawa@torin-pub. co. jp)
- 7) 申込締切日 : 令和2年10月21日(水)
(下記掲載申込書ご記入の上、FAX にてお申込み下さい)
- 8) 費用振込 : 運営事務局より、請求書をお送りいたします。
- 9) 広告原稿締切日 : 令和2年10月30日(金) (メールにてお送り下さい)

【WEB 広告掲載申込書】

第5回日本子ども虐待防止歯科研究会学術大会
大会長 仲野 和彦 殿

令和2年 月 日

WEB 広告掲載を申し込みます。

御芳名又は法人名 _____ ⑩

〒 _____

御住所 _____

御担当者 (部署) _____

TEL. _____

FAX. _____

E-mail. _____